

令和 5年度（4年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和05年05月29日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	271	犬・猫死体処理事業							
	この事務事業の位置		政策		自然環境を守り未来へつなぐまち							
			施策		緑を守り育て、まちを美しくしよう							
			基本事業		環境美化							
	主管課名		生活環境課			課長名	吉田 健二					
	この事務事業の開始時期		平成15(2003)年度		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務						
	この事務事業の根拠法令		廃棄物の処理及び清掃に関する法律									
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	・道路上等での交通事故等により死亡した飼い主不明な犬・猫死体処理業務 「SDGsの取り組み：11」					・動物の愛護及び管理に関する法律第36条第2項による。 ・道路上等での交通事故等により死亡した飼い主不明な犬・猫等動物の死体を動物愛護及び環境衛生面において、適切かつ迅速に回収（土・日・祝日も対応）し、適切な施設で火葬した後、埋葬処理する。						
	R4年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			道路上等で死亡した犬猫等の死体処理を委託することにより、適切な方法で処理・供養した。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	対象事業に変化が無いため、継続して実施				名称		単位					
					① 委託料		千円					
					②							
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市内の公共用地で死亡した犬猫等					名称		単位					
					① 市内の公共用地で死亡した犬猫の数		匹					
					②							
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
死体を処理する					名称		単位					
					① 死体を処理した割合		%					
					②							
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
環境美化意識の醸成、環境美化の実践					名称		単位					
					① 環境美化実践活動回数		回数					
					②							
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値			
(1)の 活動指標		① 千円	1,643	1,980	1,584							
		②										
(2)の 対象指標		① 匹	312	360	302							
		②										
(3)の 成果指標		① %	100	100	100							
		②										
(4)の結果の 成果指標		① 回数	267	302	257							
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05
コスト		年度	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	1,642	1,980	1,584	0	0	0	0			
財 源 内 訳	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債		千円	0	0	0	0	0	0			
	その他		千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源		千円	1,642	1,980	1,584	0	0	0			
人件費 B		千円	2,069.1	1,822.9	1,424	0	0	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	62×7	61×6	43×6	0×0	0×0	0×0				
正職員以外の人件費		千円	498	498	490	0	0	0				
その他の費用 C		千円	0	0	0	0	0	0				
トータルコスト A+B+C		千円	3,711.1	3,802.9	3,008	0	0	0				
単位あたりコスト ①		千円/匹	11.9	10.6	10	0	0	0				
(トータルコスト/(2)の対象指標) ②		千円/	0	0	0	0	0	0				

事務事業名	No.	271	犬・猫死体処理事業
-------	-----	-----	-----------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	死体処理は適正に処理供養されている。継続して行うことが重要
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	現状で適正
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	現状で適正
	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	すべての案件に対して適正に処理供養されているため、現在の水準を維持する	
	目的達成状況	内容	犬・猫等の死体を100%適切に処理した。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 市民の生活環境に直接関わってくる内容であり、市の職員が実情を知り、直接対応することが相応しいため	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	現状で適正	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	現状で適正	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	受益者がいないため、現状で適正

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	住民からは自己管理地内における死体処理についても依頼が寄せられている。	対応策	飼い主不明の動物の死体は道路や公共の場所に出されていれば処理している。
	R5年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	野良の犬猫等の死体処理	変更追加	野良の犬猫等の死体処理は継続して実施。事業を環境美化推進事業に統合。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 ・避妊等手術費補助制度の啓発などを活発にして野良犬・猫の数を減少させるように努める。 ・適切かつ迅速に動物の死体を処理することにより、環境衛生を保持する。 ・令和5(2023)年度から環境美化推進事業と統合する。			
コストの方向性		→ 維持			
成果の方向性		→ 維持			

令和 5年度（4年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和05年06月12日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	272	環境美化推進事業					
	この事務事業 の位置		政策	自然環境を守り未来へつなぐまち						
			施策	緑を守り育て、まちを美しくしよう						
			基本事業	環境美化						
	主管課名		生活環境課		課長名	吉田 健二				
	この事務事業の開始時期		平成7(1995)年度		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令		みよし市環境美化に関する条例							
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由					
	・環境美化並びに快適な環境づくりに対する意識の高揚とごみの減量化・資源化について地域住民が自ら取り組んでいただくよう実践活動の輪を広げるための支援をする。 「SDGsの取り組み：11、15」				・生活を営む中で、便利さ、快適さを追求し、大量生産、大量消費、大量廃棄という経済体系を構築した結果、空気の汚れ、水の汚れ、ごみの増大により自然環境破壊並びに環境悪化を招くこととなった。 こうした中、地球的規模での環境問題が重要課題となっており、快適な市民生活の確保及び環境美化の促進を図る必要がある。					
	R4年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		・小中学校、保育園、幼稚園、公共施設にて緑のカーテン事業を実施した。 ・一般家庭を対象に緑のカーテン用苗を無料配布した。 ・環境美化指導員を委嘱し、月2回程度の環境美化活動を実施した。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1)活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	変化なし。			名称		単位				
				①	緑のカーテン実施件数	件				
			②							
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2)対象指標（対象の大きさを表す指標）						
市民				名称		単位				
			①	みよし市の人口	人					
			②							
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3)成果指標（目的の達成度を示す指標）						
環境美化意識の醸成及び環境美化の実践をする				名称		単位				
			①	環境美化実践活動を実施した行政区数	行政区					
			②	環境美化実践活動を実施したのべ人数	人					
結果(上位基本事業の意図)				(4)結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
環境美化意識の醸成、環境美化の実践				名称		単位				
			①	環境美化実践活動回数	回					
			②							
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標 \ 年度	単位	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値		
(1)の 活動指標	① 件	151	155	167	167	167	167	167		
	②									
(2)の 対象指標	① 人	61,236	61,218	61,218	61,375	61,656	61,938	62,219		
	②									
(3)の 成果指標	① 行政区	25	25	25	25	25	25	25		
	② 人	41,399	42,000	42,531	42,750	43,000	43,250	43,500		
(4)の結果の 成果指標	① 回	267	302	257	304	306	308	310		
	②									
予算費目	会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	05
コスト	年度	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値		
事業費(決算又は予算額)A	単位	4,931	6,722	6,259	9,777	9,496	9,527	9,499		
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	579	500	521	500	500	500		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	1	1	1		
	一般財源	千円	4,352	6,222	5,738	9,276	8,995	9,026	8,998	
人件費B	千円	6,699.3	3,716.4	3,682.2	7,356.5	7,356.5	7,356.5	7,356.5		
正職員従事時間×人数	時間×人	274×6	205×4	102×5	305×5	305×5	305×5	305×5		
正職員以外の人件費	千円	748	748	1,836	1,836	1,836	1,836	1,836		
その他の費用C	千円	17	17	16	16	16	16	16		
トータルコストA+B+C	千円	11,647.3	10,455.4	9,957.2	17,149.5	16,868.5	16,899.5	16,871.5		
単位あたりコスト	① 千円/人	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3		
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0		

事務事業名	No.	272	環境美化推進事業
-------	-----	-----	----------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	環境美化に対する市民の意識の高揚になっている。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市と行政区で活動をしているため
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	環境美化の啓発につながるため
	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	より一層の啓発に努める	
	目的達成状況	内容	環境美化実践活動実施人数について88%達成できている。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 広く啓発活動を行う	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	現在の手法が適している。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	事業費は適正である。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	無料配布を実施しているため。

3 改革 改善 案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	マナー並びにモラルに対する意識改革の徹底が必要である。	対応策	イベントや日常のパトロール等地道な啓発活動を継続する。
	R5年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	啓発活動	変更追加	犬・猫死体処理事業及び不法投棄防止対策事業を統合。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 ・ポイ捨て等の防止に関する条例の施行により、行政だけでなく地域・住民・事業所が一体となって環境対策に取り組める体制作りを一層推進し、環境配慮型の新たなライフスタイルへの転換を求めていく。 ・令和5(2023)年度から犬・猫死体処理事業及び不法投棄防止対策事業を統合する。			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止				
	コストの方向性	→ 維持			
	成果の方向性	→ 維持			

令和 5年度（4年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和05年05月29日

1 事務事業 の現状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	273	不法投棄防止対策事業					
	この事務事業の位置		政策		自然環境を守り未来へつなぐまち					
			施策		緑を守り育て、まちを美しくしよう					
			基本事業		環境美化					
	主管課名		環境課		課長名	吉田 健二				
	この事務事業の開始時期		平成10(1998)年ごろ		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令		みよし市環境美化に関する条例							
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由					
	・快適な市民生活の確保のために、看板や監視カメラを設置することにより、不法投棄の未然防止及び再発防止を図る。 「SDGsの取り組み：11, 15」				・ごみの不法投棄は夜間や人通りの少ないところで起き、発見されるのは、投棄された後がほとんどで、原因者の特定は困難である。そのため、不法投棄されたごみの処理は、みよし市が行わざるを得ないのが現状である。					
	R4年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			民間事業者に委託を行い、年間100日間の市内巡回パトロールを実施した。また、職員によるパトロールも実施し、啓発看板の設置、不法投棄されたごみの回収及び処理を行った。						
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	変化なし 不法投棄の防止に必要な事業であるため現状のまま継続して実施			名称		単位				
				①	パトロール回数	回				
		②								
対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 不法投棄されたごみの回収				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
		名称		単位						
		①	不法投棄されたごみの回収件数	件						
		②								
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか) 不法投棄件数を減らす				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
		名称		単位						
		①	対前年度不法投棄件数	%						
		②								
結果(上位基本事業の意図) 環境美化の意識の醸成、環境美化の実践				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
		名称		単位						
		①	環境美化実践活動回数	回						
		②								
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標 \ 年度	単位	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値		
(1)の 活動指標	① 回	100	50	24						
	②									
(2)の 対象指標	① 件	57	55	30						
	②									
(3)の 成果指標	① %	72	96	54						
	②									
(4)の結果の 成果指標	① 回	267	302	257						
	②									
予算費目	会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	05
コスト	年度	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値		
事業費(決算又は予算額) A	単位	301	841	566	0	0	0	0		
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	千円	301	841	566	0	0	0		
人件費 B	千円	5,017.8	3,881	2,385.8	0	0	0	0		
正職員従事時間×人数	時間×人	208 × 6	150 × 6	98 × 5	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0		
正職員以外の人件費	千円	500	623	612	0	0	0	0		
その他の費用 C	千円	0	0	0	0	0	0	0		
トータルコスト A+B+C	千円	5,318.8	4,722	2,951.8	0	0	0	0		
単位あたりコスト ①	千円/件	93.3	85.9	98.4	0	0	0	0		
(トータルコスト/ (2) の対象指標) ②	千円/	0	0	0	0	0	0	0		

事務事業名	No.	273	不法投棄防止対策事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	不法投棄件数の増減はあるが、平成27(2015)、28(2016)年度をピークに減少傾向にある。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す(拡大・縮小)必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	不法投棄を減少させるための事業なので対象を見直す必要はない。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す(目的の追加・拡充又は絞込)必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	不法投棄を減少させるための事業なので目的を見直す必要はない。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	パトロール回数や環境美化実践活動回数を増やせば成果を向上させることは可能。	
	目的達成状況	内容	対前年度不法投棄件数が72%となっており、目的を達成できている	
	市関与の必要性(実施手法)	内容	<input checked="" type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 迅速、柔軟な対応が求められ、市の職員が直接対応することが望ましいこともある。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	現状で適正	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。(仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？)	内容	現状で適正	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	受益者がいない

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	リサイクル関連法の整備が進み、家電4品目、パソコン及び自動車を処理するためにリサイクル料金が必要となり、不法投棄の一因となっている。	対応策	パトロールの実施、不法投棄物の撤去、監視カメラの設置等で不法投棄されにくい環境を整える。
	R5年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	環境美化啓発を行った	変更・追加	環境美化推進事業に統合。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 環境美化推進事業に統合する。			
		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			
コストの方向性		→ 維持			
成果の方向性		-			

令和 5年度（4年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和05年12月06日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	285	家庭ごみ計画収集事業																																																																																
	この事務事業 の位置		政策	自然環境を守り未来へつなぐまち																																																																																	
			施策	緑を守り育て、まちを美しくしよう																																																																																	
			基本事業	環境美化																																																																																	
	主管課名		生活環境課			課長名	吉田 健二																																																																														
	この事務事業の開始時期		昭和43(1968)年度			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務																																																																														
	この事務事業の根拠法令		廃棄物の処理及び清掃に関する法律																																																																																		
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由																																																																															
	・住民から排出されるごみの収集運搬について業者に委託し、指定された集積所に置いて燃やすごみ、金属ごみ、陶磁器・ガラスごみ、プラスチック製容器包装、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)を収集、また戸別に粗大ごみを収集し、尾三衛生組合「東郷美化センター」に搬入する。 「SDGsの取り組み：11, 12, 13」					・ごみ排出量は人口増加とともに年々増加傾向にあるものの、ごみの適正処理を図ることは重要である。また、ごみには再び資源としてリサイクル活用できるものが数多くあるため、リサイクル運動(資源の再利用)を進め、あわせてごみの減量化を図る必要がある。																																																																															
	R4年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			各地区、燃やすごみ週2回、プラスチック製容器包装週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源月1回、粗大ごみ週1回を計画的に収集した。燃やすごみ、プラスチック製容器包装、金属ごみ、陶磁器・ガラスごみは指定ごみ袋による収集、びん・缶・ペットボトルの資源ごみは再利用資源コンテナを配布して収集し、粗大ごみは電話予約により戸別収集した。																																																																																	
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)																																																																																
変 化 内 容	ごみの資源化、分別収集、直営分を委託化(平成16(2004)年)令和元(2019)年度からペットボトル、令和2(2020)年度からプラスチック製容器包装を計画収集の品目に追加することにより、ごみの減量化、再資源化を図る。				名称		単位																																																																														
					① 収集ごみ量	t	② 収集ごみ量のうち資源ごみ量	t																																																																													
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)																																																																																
①市民 ②家庭から排出されるごみ(燃やすごみ、プラスチック製容器包装、金属ごみ、陶磁器・ガラスごみ、粗大ごみ、再利用資源)					名称		単位																																																																														
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか) ごみの適正処理を行う					① みよし市の人口	人																																																																															
					② ごみの総排出量	t																																																																															
結果(上位基本事業の意図) 環境美化意識の醸成、環境美化の実践					(3) 成果指標 (目的の達成度を示す指標)																																																																																
ごみの適正処理を行う					名称		単位																																																																														
					① 処理施設搬入量/収集ごみ量	%		②																																																																													
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標					(4) 結果の成果指標 (上位基本事業の成果指標)																																																																																
					名称		単位																																																																														
					① 市民1人1日当たりの家庭系ごみの量	g		②																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 \ 年度</th> <th>単位</th> <th>R3年度 実績値</th> <th>R4年度 計画値</th> <th>R4年度 実績値</th> <th>R5年度 計画値</th> <th>R6年度 目標値</th> <th>R7年度 目標値</th> <th>R8年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">(1)の 活動指標</td> <td>① t</td> <td>16,298</td> <td>16,200</td> <td>16,526</td> <td>16,568</td> <td>16,644</td> <td>16,720</td> <td>16,796</td> </tr> <tr> <td>② t</td> <td>2,185</td> <td>2,190</td> <td>2,271</td> <td>2,277</td> <td>2,287</td> <td>2,298</td> <td>2,308</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(2)の 対象指標</td> <td>① 人</td> <td>61,236</td> <td>61,218</td> <td>61,218</td> <td>61,375</td> <td>61,656</td> <td>61,938</td> <td>62,219</td> </tr> <tr> <td>② t</td> <td>19,827</td> <td>20,408</td> <td>19,437</td> <td>20,510</td> <td>20,626</td> <td>20,609</td> <td>20,671</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(3)の 成果指標</td> <td>① %</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(4)の結果の 成果指標</td> <td>① g</td> <td>524</td> <td>518</td> <td>512</td> <td>495</td> <td>491</td> <td>487</td> <td>485</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									指標 \ 年度	単位	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	(1)の 活動指標	① t	16,298	16,200	16,526	16,568	16,644	16,720	16,796	② t	2,185	2,190	2,271	2,277	2,287	2,298	2,308	(2)の 対象指標	① 人	61,236	61,218	61,218	61,375	61,656	61,938	62,219	② t	19,827	20,408	19,437	20,510	20,626	20,609	20,671	(3)の 成果指標	① %	100	100	100	100	100	100	100	②								(4)の結果の 成果指標	① g	524	518	512	495	491	487	485	②							
指標 \ 年度	単位	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値																																																																													
(1)の 活動指標	① t	16,298	16,200	16,526	16,568	16,644	16,720	16,796																																																																													
	② t	2,185	2,190	2,271	2,277	2,287	2,298	2,308																																																																													
(2)の 対象指標	① 人	61,236	61,218	61,218	61,375	61,656	61,938	62,219																																																																													
	② t	19,827	20,408	19,437	20,510	20,626	20,609	20,671																																																																													
(3)の 成果指標	① %	100	100	100	100	100	100	100																																																																													
	②																																																																																				
(4)の結果の 成果指標	① g	524	518	512	495	491	487	485																																																																													
	②																																																																																				
予算費目		会計 01 一般会計			款 04	項 02		目 01																																																																													
コスト		年度	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値																																																																												
事業費(決算又は予算額) A		単位	587,276	606,121	589,857	617,913	606,168	608,893	611,631																																																																												
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0																																																																												
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0																																																																												
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0																																																																												
	その他	千円	66,272	114,995	106,879	112,200	111,104	111,104	111,104																																																																												
	一般財源	千円	521,004	491,126	482,978	505,713	495,064	497,789	500,527																																																																												
人件費 B		千円	5,907.5	6,103	6,742.6	6,938.1	6,938.1	6,938.1	6,938.1																																																																												
正職員従事時間×人数		時間×人	241×6	250×6	280×6	289×6	289×6	289×6	289×6																																																																												
正職員以外の人件費		千円	673	673	661	661	661	661	661																																																																												
その他の費用 C		千円	482	482	1,010	1,010	1,010	1,010	1,010																																																																												
トータルコスト A+B+C		千円	593,665.5	612,706	597,609.6	625,861.1	614,116.1	616,841.1	619,579.1																																																																												
単位あたりコスト		千円/人	9.7	10	9.8	10.2	10	10	10																																																																												
(トータルコスト/(2)の対象指標)		千円/t	29.9	30	30.7	30.5	29.8	29.9	30																																																																												

事務事業名	No.	285	家庭ごみ計画収集事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	家庭から排出されるごみの回収を行うため、見直す必要はない。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	家庭から排出されるごみの回収を行うため、見直す必要はない。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	再利用資源の収集運搬量を増加させ、ごみの減量化を図る	
	目的達成状況	内容	ごみの適正処理を100%実施し、目的を達成した	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 計画収集業者、シルバーに委託	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	現状で適正	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等ではないか？）	内容	現状で適正	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	現状で適正

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	尾三衛生組組合「東郷美化センター」に搬入するごみから発生する焼却灰等の排出先の確保が困難となっている。	対応策	ごみの分別を細分化し、焼却するごみの量を減らす。
	R5年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	プラスチック製容器包装を資源として回収する。	変更追加	令和5(2023)年10月からプラスチック製容器包装・プラスチック製品廃棄物を資源として一括回収を開始する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止		今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 ・ごみの減量化及び資源の有効利用を推進するとともに、住民の資源ごみ有効利用に対する認識を深め、ごみの分別収集並びにリサイクル運動（資源再利用）の普及を図るために「ごみ処理基本計画」に基づき、事業を実施する。 ・令和5(2023)年10月からプラスチック製容器包装・プラスチック製品廃棄物を資源として一括回収を開始する。	
	コストの方向性	→ 維持			
	成果の方向性	↑ 増加			

令和 5年度（4年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和05年05月29日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	286	不燃物埋立処分場管理事業					
	この事務事業 の位置		政策		自然環境を守り未来へつなぐまち					
			施策		緑を守り育て、まちを美しくしよう					
			基本事業		環境美化					
	主管課名		生活環境課		課長名	吉田 健二				
	この事務事業の開始時期		昭和61(1986)年度		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令		廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）							
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由							
	・尾三衛生組合で処理困難な廃棄物のうち、一般家庭から発生するコンクリートがらの埋立処分を行う。 【不燃物埋立処分場】借地面積：8,816㎡ 「SDGsの取り組み：11、12」		・不燃物埋立処分場として、みよし市内の一般家庭から発生するコンクリートがらの埋立をしている。 ・尾三衛生組合の処理困難物について住民の利便性を図るため、自前の処分場が必要。							
	R4年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		平成25(2013)年4月1日より、処分場の搬入を再開し、一般家庭から発生するコンクリートがらの埋立処分を行った。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか		(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）								
変 化 内 容	常駐職員がいたが、現在は無人である。				名称		単位			
			①	管理経費		千円				
		②								
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）								
家庭から排出されるコンクリートがら				名称		単位				
		①	不燃物処分量		t					
		②								
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)		(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）								
コンクリートがらを適正に処分する				名称		単位				
		①	処分場処分量/処分場搬入量		%					
		②								
結果(上位基本事業の意図)		(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）								
環境美化意識の醸成、環境美化の実践				名称		単位				
		①	市民1人1日当たりの家庭系ごみの量		g					
		②								
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標 \ 年度	単位	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値		
(1)の 活動指標	① 千円	3,320	4,372	3,688	4,443	4,759	4,451	4,759		
	②									
(2)の 対象指標	① t	9.02	9.02	5.21	5.21	5.21	5.21	5.21		
	②									
(3)の 成果指標	① %	100	100	100	100	100	100	100		
	②									
(4)の結果の 成果指標	① g	524	499	512	495	491	487	485		
	②									
予算費目	会計	01 一般会計			款	04	項	02	目	01
コスト	年度	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R8年度 目標値		
事業費(決算又は予算額) A	単位	3,756	4,372	3,687	4,443	4,754	4,446	4,754		
	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	27	15	16	15	100	100	100
一般財源	千円	3,729	4,357	3,671	4,428	4,654	4,346	4,654		
人件費B	千円	3,103	2,922	2,366	2,072.8	2,072.8	2,072.8	2,072.8		
正職員従事時間×人数	時間×人	130×5	100×6	150×3	123×3	123×3	123×3	123×3		
正職員以外の人件費	千円	750	750	737	737	737	737	737		
その他の費用C	千円	0	0	0	0	0	0	0		
トータルコストA+B+C	千円	6,859	7,294	6,053	6,515.8	6,826.8	6,518.8	6,826.8		
単位あたりコスト	① 千円/t	760.4	808.6	1,161.8	1,250.6	1,310.3	1,251.2	1,310.3		
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0		

事務事業名	No.	286	不燃物埋立処分場管理事業
-------	-----	-----	--------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	処分が不可能な廃棄物の最終処分を行う必要があるため。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	家庭から排出されるコンクリートがらの最終処分場であるから。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	現状で適正
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	これ以上成果は向上しない	
	目的達成状況	内容	処分場処分量／処分場搬入量について100%達成できている	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 市の職員で十分に対応できる	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	現状で適正	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	現状で適正	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	受益者負担の見直しにより、令和2(2020)年度に改正

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	無人の施設であるが、夏場の草刈り等で管理に人手がかかる。	対応策	環境作業員での対応とし、維持費を抑えている。
	R5年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	コンクリートがらを適正に処分した	変更追加	継続して実施するため、前年度と同様・同規模で実施。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 ・平成20(2008)年12月より搬入を中止し、平成23(2011)年度から24(2012)年度において、適正化工事を実施。 ・平成25(2013)年度より、コンクリートがらのみを搬入開始。			
コストの方向性		→ 維持			
成果の方向性		→ 維持			